

一般会計・特別会計の財政状況

一般会計・特別会計の財政状況

- 1 令和4年度一般会計歳入歳出予算の執行状況
- 2 令和4年度特別会計歳入歳出予算の執行状況
- 3 基金、市債及び一時借入金の現在高
- 4 令和5年度予算の状況

1 令和4年度一般会計歳入歳出予算の執行状況

一般会計歳入歳出予算執行状況

令和5年3月31日現在

歳入

単位：千円

科 目	予算額	収 入 済 額			予算額に 対する 過不足額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
1 市 税	12,012,452	7,048,442	4,416,269	11,464,711	△ 547,741
2 地 方 譲 与 税	236,251	64,248	171,783	236,031	△ 220
3 利 子 割 交 付 金	5,000	2,136	2,546	4,682	△ 318
4 配 当 割 交 付 金	82,262	21,825	60,325	82,150	△ 112
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	70,397	0	56,499	56,499	△ 13,898
6 法 人 事 業 税 交 付 金	223,700	112,210	107,938	220,148	△ 3,552
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,806,283	959,720	849,526	1,809,246	2,963
8 ゴルフ場利用税交付金	19,986	8,387	10,043	18,430	△ 1,556
9 環 境 性 能 割 交 付 金	61,028	15,960	37,763	53,723	△ 7,305
10 地 方 特 例 交 付 金	83,841	82,879	967	83,846	5
11 地 方 交 付 税	2,190,180	1,326,066	874,763	2,200,829	10,649
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,423	4,475	3,869	8,344	△ 79
13 分 担 金 及 び 負 担 金	88,120	43,082	45,288	88,370	250
14 使 用 料 及 び 手 数 料	514,296	252,523	251,342	503,865	△ 10,431
15 国 庫 支 出 金	5,158,856	1,302,284	3,166,552	4,468,837	△ 690,019
16 県 支 出 金	1,981,505	273,611	1,303,724	1,577,335	△ 404,170
17 財 産 収 入	274,659	20,845	154,131	174,976	△ 99,683
18 寄 附 金	1,059,848	283,762	715,644	999,406	△ 60,442
19 繰 入 金	2,359,438	0	2,334,210	2,334,210	△ 25,228
20 繰 越 金	1,347,835	1,347,836	0	1,347,836	1
21 諸 収 入	686,626	189,115	343,984	533,099	△ 153,527
22 市 債	1,787,623	0	169,800	169,800	△ 1,617,823
合 計	32,058,609	13,359,406	15,076,967	28,436,373	△ 3,622,236

歳出

科 目	予算額	支 出 済 額			予算残額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
1 議 会 費	239,466	125,544	108,653	234,196	5,270
2 総 務 費	5,979,726	1,208,895	3,340,775	4,549,670	1,430,056
3 民 生 費	10,953,177	4,144,575	5,477,985	9,622,560	1,330,617
4 衛 生 費	3,452,050	1,005,085	1,577,036	2,582,120	869,930
5 農 林 業 費	317,969	97,645	146,008	243,653	74,316
6 商 工 費	1,013,426	428,675	432,871	861,546	151,880
7 土 木 費	2,629,650	1,032,395	1,142,622	2,175,017	454,633
8 消 防 費	1,031,488	417,847	470,725	888,572	142,916
9 教 育 費	4,418,441	1,111,887	1,605,082	2,716,970	1,701,471
10 災 害 復 旧 費	60,000	2,412	3,322	5,734	54,266
11 公 債 費	1,945,135	973,590	971,543	1,945,133	2
12 諸 支 出 金	1	0	0	0	1
13 予 備 費	18,081	0	0	0	18,081
合 計	32,058,609	10,548,550	15,276,621	25,825,171	6,233,438

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

市税の賦課及び徴収状況

令和5年3月31日現在

単位：千円、%

税目	予算額	調定額	収入済額	収納率
市民税	5,254,644	5,435,657	4,709,392	86.6
固定資産税	5,396,911	5,488,528	5,471,325	99.7
軽自動車税	192,707	204,271	194,506	95.2
市たばこ税	400,809	406,550	406,550	100.0
鉱産税	1	0	0	0.0
入湯税	5,661	6,254	5,837	93.3
都市計画税	761,719	777,414	677,101	87.1
合計	12,012,452	12,318,674	11,464,711	93.1

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

市民の市税負担額

令和5年3月31日現在

世帯数 31,682世帯

人口 72,331人

税目	収入済額（千円）	1世帯当たり負担額（円）	1人当たり負担額（円）
市民税	4,709,392	148,646	65,109
固定資産税	5,471,325	172,695	75,643
軽自動車税	194,506	6,139	2,689
市たばこ税	406,550	12,832	5,621
鉱産税	0	0	0
入湯税	5,837	184	81
都市計画税	677,101	21,372	9,361
合計	11,464,711	361,868	158,503

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

2 令和4年度特別会計歳入歳出予算の執行状況

特別会計歳入歳出予算執行状況

令和5年3月31日現在

歳入

単位：千円

会計名	予算額	収入済額			予算額に 対する 過不足額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
国民健康保険特別会計	7,055,971	2,618,862	3,761,942	6,380,804	△ 675,167
犬山城費特別会計	263,259	151,996	144,161	296,158	32,899
木曾川うかい事業費特別会計	59,496	49,283	9,874	59,157	△ 339
介護保険特別会計	5,881,756	2,733,707	2,864,543	5,598,250	△ 283,506
後期高齢者医療特別会計	1,540,398	478,704	829,646	1,308,350	△ 232,048
合計	14,800,880	6,032,552	7,610,166	13,642,718	△ 1,158,162

歳出

会計名	予算額	支出済額			予算残額
		4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日	計	
国民健康保険特別会計	7,055,971	2,538,418	3,849,187	6,387,605	668,366
犬山城費特別会計	263,259	66,939	128,016	194,955	68,304
木曾川うかい事業費特別会計	59,496	24,580	27,471	52,051	7,445
介護保険特別会計	5,881,756	2,098,974	2,737,633	4,836,608	1,045,148
後期高齢者医療特別会計	1,540,398	227,220	900,828	1,128,048	412,350
合計	14,800,880	4,956,131	7,643,135	12,599,266	2,201,614

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。

3 基金、市債及び一時借入金の現在高

基金の現在高

令和5年3月31日現在

一般会計

単位：円、㎡

基金名		現在高		
財政調整基金		3,022,048,979		
減債基金		385,994,681		
特定 目的 基金	相馬育英事業基金	19,385,968		
	岡部育英事業基金	4,335,432		
	福祉基金	15,613,789		
	教育振興事業基金	844,245		
	スポーツ振興基金	32,156,423		
	公共交通網整備基金	310,571		
	国際交流事業振興基金	25,011,101		
	観光事業振興基金	14,557,680		
	市民活動支援基金	4,471,193		
	学校施設整備基金	土地	480.92	
		現金	1,380,999	
	環境保全基金		8,247,661	
	広域ごみ処理施設整備基金		1,231,229,967	
	健康市民づくり基金		174,949,857	
	公共施設等管理基金		308,931,134	
ふるさと犬山応援基金		714,148,500		
森林環境譲与税基金		21,064,275		
合計		土地	480.92	
		現金	5,984,682,455	

特別会計

基金名	現在高
犬山城施設整備基金	1,300,755,204
国民健康保険事業基金	220,573,000
介護保険事業給付基金	735,432,073
合計	2,256,760,277

市債の現在高

令和5年3月31日現在

一般会計

単位：円、%

借 入 先		現 在 高	割 合
公的 資金	財 政 融 資 資 金	11,573,637,295	62.2
	旧 簡 易 保 険 資 金	68,514,592	0.4
	旧 郵 便 貯 金 資 金	274,680,192	1.5
	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	1,573,797,398	8.5
民間等 資金	銀 行 等 金 融 機 関	4,234,578,911	22.8
	愛 知 県 市 町 村 職 員 共 済 組 合	349,022,000	1.9
	愛 知 県 市 町 村 振 興 協 会	536,332,000	2.9
合 計		18,610,562,388	—

特別会計

令和5年3月31日現在、特別会計の市債の現在高はありません。

一時借入金の現在高

令和5年3月31日現在、一時借入金はありません。

4 令和5年度予算の状況

令和5年度予算は、長期的に安定した財政運営を持続させるため、コロナ禍や自然災害などへの備えとしての財政調整基金残高の確保と、将来負担を見通した市債の抑制を行ったうえで、子育て支援と元気な高齢者づくり施策の拡充や、重層的支援体制の整備を推進するとともに、新たな都市基盤整備に着手するための予算を計上しました。

会計別当初予算総括表

単位：千円、%

会計名		令和5年度	令和4年度	比較増減	
				増減額	伸び率
一	一般会計	28,175,686	26,413,708	1,761,978	6.7
特別会計	国民健康保険特別会計	6,867,382	6,899,970	△ 32,588	△ 0.5
	犬山城費特別会計	244,848	215,732	29,116	13.5
	木曾川うかい事業費特別会計	61,207	64,336	△ 3,129	△ 4.9
	介護保険特別会計	5,832,872	5,638,920	193,952	3.4
	後期高齢者医療特別会計	1,505,185	1,515,087	△ 9,902	△ 0.7
	小計	14,511,494	14,334,045	177,449	1.2
合計		42,687,180	40,747,753	1,939,427	4.8

一般会計当初予算（科目別）

歳入

単位：千円

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増減	
			増減額	伸び率
1市 税	11,814,141	11,389,452	424,689	3.7
2地 方 譲 与 税	231,804	248,708	△ 16,904	△ 6.8
3利 子 割 交 付 金	3,594	5,011	△ 1,417	△ 28.3
4配 当 割 交 付 金	82,138	63,188	18,950	30.0
5株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	70,349	46,486	23,863	51.3
6法 人 事 業 税 交 付 金	223,046	154,690	68,356	44.2
7地 方 消 費 税 交 付 金	1,870,315	1,760,146	110,169	6.3
8ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	19,986	21,096	△ 1,110	△ 5.3
9環 境 性 能 割 交 付 金	66,074	76,878	△ 10,804	△ 14.1
10地 方 特 例 交 付 金	82,880	72,804	10,076	13.8
11地 方 交 付 税	1,783,015	1,594,045	188,970	11.9
12交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,423	9,796	△ 1,373	△ 14.0
13分 担 金 及 び 負 担 金	99,967	95,391	4,576	4.8
14使 用 料 及 び 手 数 料	536,332	522,026	14,306	2.7
15国 庫 支 出 金	2,974,407	2,749,853	224,554	8.2
16県 支 出 金	1,702,315	1,786,098	△ 83,783	△ 4.7
17財 産 収 入	186,600	259,079	△ 72,479	△ 28.0
18寄 附 金	1,106,896	1,006,310	100,586	10.0
19繰 入 金	2,495,856	1,872,099	623,757	33.3
20繰 越 金	700,000	700,000	0	0.0
21諸 収 入	823,296	845,446	△ 22,150	△ 2.6
22市 債	1,294,252	1,135,106	159,146	14.0
合 計	28,175,686	26,413,708	1,761,978	6.7

歳出

科 目	令和5年度	令和4年度	比較増減	
			増減額	伸び率
1議 会 費	237,540	246,493	△ 8,953	△ 3.6
2総 務 費	4,211,159	4,229,852	△ 18,693	△ 0.4
3民 生 費	10,234,905	9,724,052	510,853	5.3
4衛 生 費	2,855,542	2,380,450	475,092	20.0
5農 林 業 費	283,159	303,185	△ 20,026	△ 6.6
6商 工 費	606,737	750,433	△ 143,696	△ 19.1
7土 木 費	2,204,246	2,466,958	△ 262,712	△ 10.6
8消 防 費	1,221,975	1,036,296	185,679	17.9
9教 育 費	4,262,943	3,218,886	1,044,057	32.4
10災 害 復 旧 費	48,000	48,000	0	0.0
11公 債 費	1,949,479	1,949,102	377	0.0
12諸 支 出 金	1	1	0	0.0
13予 備 費	60,000	60,000	0	0.0
合 計	28,175,686	26,413,708	1,761,978	6.7

水道事業の業務状況

水道事業の業務状況

1 令和4年度下半期業務状況

(1) 事業の概要

(2) 経理の状況

2 令和5年度予算の状況

(1) 予算の概要

(2) 事業の経営方針

(3) 事業の概要

1 令和4年度下半期業務状況

(1) 事業の概要（税抜き）

ア 総括事項

下半期の経営状況について、収入面では、家事用使用量において 82,243 立方メートル減少（対前年度同期比。以下同じ。）し、給水収益は令和4年度第4期から6期まで実施した水道基本料金無料化による影響額も含め 87,184,907 円の減となっています。業務用使用量については、使用量は 53,493 立方メートル減少し、給水収益は水道基本料金無料化による影響額も含め 19,368,289 円の減少となりました。これにより、給水収益合計で 106,553,196 円の減額（20.4%の減）となっています。

一方、支出面では、常に安定した給水を確保するため、管路に関しては、富岡新町地内配水管布設替工事等の市内の老朽管の布設替を実施し、施設に関しては、白山浄水場次亜注入設備取替工事等を実施する等、施設の機能向上及び維持管理に努めました。

イ 下半期業務の状況

1) 対象期間	10/1 ~ 3/31	2) 日数	182日間
3) 給水人口	72,174人	4) 給水戸数	31,525戸
5) 下半期配水量	5,043,897m ³	6) 下半期給水量	4,503,451m ³
7) 一日最大配水量 (10月28日)	30,001m ³	8) 一日平均給水量 (6) ÷ (2)	24,744m ³
9) 一日平均配水量 (5) ÷ (2)	27,714m ³	10) 有収率 (6) ÷ (5)	89.3%

ウ 下半期主要工事 (配水管等建設改良工事 契約金額1,000万円以上)

工 事 名	工 事 内 容
前原西町配水管布設替工事	φ 50 HPPE 350.9m φ 100 HPPE 175.4m φ 50 仕切弁 3基 φ 100 仕切弁 1基 φ 50 排水弁 3基
五郎丸東二丁目配水管布設替工事	φ 250 DIP(K) 4m φ 250 仕切弁 4基
富岡新町地内配水管布設替工事	φ 100 DIP(GX) 2.1m φ 150 DIP(GX) 1.1m φ 200 DIP(GX) 11.4m φ 400 DIP(NS) 1.2m φ 600 DIP(NS) 7.5m φ 300 DIP(GX) 2.3m φ 50 HPPE 3.4m φ 100 HPPE 236.9m φ 50 仕切弁 1基 φ 100 仕切弁 4基 φ 200 仕切弁 2基 φ 50 排水弁 2基
富岡新町地内配水管布設替工事 (2)	φ 50 HPPE 302.9m φ 75 HPPE 19.4m φ 100 HPPE 81.7m φ 50 仕切弁 4基 φ 75 仕切弁 2基 φ 100 仕切弁 1基 φ 50 排水弁 1基 φ 75 消火栓 1基
富岡新町地内配水管布設替工事 (3)	φ 50 HPPE 42.4m φ 75 HPPE 4.1m φ 100 HPPE 433.63m φ 50 仕切弁 1基 φ 75 仕切弁 1基 φ 100 仕切弁 2基 φ 50 排水弁 1基 φ 75 排水弁 1基

(2) 経理の状況 (令和4年10月1日 ~ 令和5年3月31日)

ア 収益的収入及び支出 下半期決算額 (税込み、単位：円)

(収入の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	水道事業収益	1,323,597,000	645,506,314	48.8	42,808,088
	1 営業収益	1,081,427,000	475,069,556	43.9	42,794,935
	2 営業外収益	242,167,000	170,292,916	70.3	76
	3 特別利益	3,000	143,842	4794.7	13,077

(支出の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	水道事業費用	1,254,517,000	607,227,781	48.4	34,066,901
	1 営業費用	1,225,069,000	603,771,014	49.3	34,065,925
	2 営業外費用	17,234,000	2,383,025	13.8	0
	3 特別損失	2,214,000	1,073,742	48.5	976
	4 予備費	10,000,000	0	0.0	0

イ 資本的収入及び支出 下半期決算額 (税込み、単位：円)

(収入の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的収入	96,342,000	41,287,358	42.9	2,755,578
	2 出資金	1,000	0	0.0	0
	4 負担金	96,337,000	41,287,358	42.9	2,755,578
	5 固定資産 売却代金	2,000	0	0.0	0
	6 補助金	2,000	0	0.0	0

(支出の部)

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的支出	713,491,000	434,130,868	60.8	37,650,591
	1 建設改良費	713,491,000	434,130,868	60.8	37,650,591

ウ 損益計算書 (税抜き)

(令和4年10月1日 ~ 令和5年3月31日)

借 方	金 額	貸 方	金 額
原水及び浄水費	288,321,858	給水収益	414,649,043
配水及び給水費	35,761,823	受託工事収益	3,657,480
受託工事費	3,516,815	その他営業収益	13,968,098
総 係 費	62,968,142	負 担 金	0
減価償却費	162,784,878	受取利息及び配当金	4,103
資産減耗費	16,351,573	他会計補助金	86,963,455
雑 支 出	10,632,852	長期前受金戻入	74,953,573
特 別 損 失	1,072,766	雑 収 益	2,607,540
下半期純利益	15,523,350	特 別 利 益	130,765
合 計	596,934,057	合 計	596,934,057

エ 貸借対照表 (税抜き)

令和5年3月31日現在 別紙のとおり

令和4年度 犬山市水道事業貸借対照表（税抜き）

（令和5年3月31日）

資 産 の 部

1 固定資産	円	円	円	円
(1)有形固定資産				
ア 土地	地	240,207,990		
イ 建物	物	237,206,559		
	減価償却累計額	<u>△163,342,078</u>	73,864,481	
ウ 構築物	物	16,283,600,772		
	減価償却累計額	<u>△8,070,565,544</u>	8,213,035,228	
エ 機械及び装置		1,407,813,458		
	減価償却累計額	<u>△1,084,290,206</u>	323,523,252	
オ 車両及び運搬具		19,039,000		
	減価償却累計額	<u>△18,056,904</u>	982,096	
カ 工具器具及び備品		27,030,936		
	減価償却累計額	<u>△20,940,126</u>	6,090,810	
キ 建設仮勘定			<u>81,958,000</u>	
有形固定資産合計			<u>8,939,661,857</u>	
固定資産合計				8,939,661,857
2 流動資産				
(1)現金預金			1,208,397,130	
(2)未収金		83,342,345		
	貸倒引当金	<u>△1,159,779</u>		
	未収金合計		82,182,566	
(3)有価証券			0	
(4)貯蔵品			8,290,311	
(5)前払金			15,200,000	
(6)その他流動資産			<u>18,038</u>	
流動資産合計				<u>1,314,088,045</u>
資産合計				<u>10,253,749,902</u>

負 債 の 部

	円	円	円	円
3 固定負債				
(1) 引当金				
ア 修繕引当金		0		
イ 退職給付引当金		85,931,181		
引当金合計			<u>85,931,181</u>	
固定負債合計				85,931,181
4 流動負債				
(1) 未払金			219,679,133	
(2) 預り金			2,000,000	
(3) 引当金				
ア 賞与引当金		6,821,000		
イ 法定福利費引当金		1,298,000		
引当金合計			<u>8,119,000</u>	
流動負債合計				229,798,133
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			8,322,147,637	
(2) 長期前受金収益化累計額			<u>△5,055,312,332</u>	
繰延収益合計				<u>3,266,835,305</u>
負債合計				<u>3,582,564,619</u>

※退職給付引当金取崩し額 3,482,215円

※賞与引当金取崩し額 6,262,000円、法定福利費引当金取崩し額 1,265,000円

資 本 の 部

6 資本金				
(1) 資本金			5,922,583,410	
資本金合計				5,922,583,410
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 受贈財産評価額		61,944,120		
イ 工事負担金		104,589,457		
資本剰余金合計			166,533,577	
(2) 利益剰余金				
ア 利益積立金		28,060,000		
イ 建設改良積立金		114,000,000		
ウ 当年度未処分利益剰余金		440,008,296		
利益剰余金合計			<u>582,068,296</u>	
剰余金合計				<u>748,601,873</u>
資本合計				<u>6,671,185,283</u>
負債資本合計				<u>10,253,749,902</u>

2 令和5年度予算の状況

(1) 予算の概要

本年度は、給水戸数 31,800 戸に対し、年間 9,134,636 立方メートルを給水する予定です。

なお、令和5年度犬山市水道事業会計の予算は別紙のとおりです。

(2) 事業の経営方針

水道は、市民生活に欠くことのできないライフラインとして大変重要な施設であり、水道事業に求められている、安全な水を長期にわたり安定して供給する役割を果たすため、次の3点を経営方針として努力していきます。

- 安全な水を安定して供給するため、施設及び管路の改良に努めます。
- 災害時における市民の重要なライフラインを確保するため、施設等の震災・停電対策に努めます。
- 低廉な価格での水の供給を維持するため、経費の節減、有収率の向上に努めるとともに、施設の計画的な更新投資により、将来にわたり安定的な経営の維持に努めます。

(3) 事業の概要

節水型給水器具の普及、少子高齢化・核家族化の進展により、家事用の一世帯あたり給水量は減少傾向が続いています。企業等の大口需要家の確保により業務用給水量による家事用給水量の補完が期待されるものの、企業の水道使用量は景気による変動が大きいことから、今後給水収益の増加を安定的に見込むことは困難な状況にあると考えられます。このような条件下で、長期的に安定した事業運営を行っていくためには、経費の節減と経営の合理化を図っていく必要があります。

今年度の事業として、長期継続契約により実施しております浄水場等運転管理及び水道料金徴収に関する業務委託等により引き続き業務の合理化及び収納率の確保に努めるとともに、漏水調査業務委託及び給配水管等の修繕により漏水の早期修繕と有収率の向上に努めます。

配水管等整備事業としては、老朽化した水道管の布設替工事を引き続き行い、特に主要管路については災害時に備えて耐震性を考慮した布設替を計画的に実施して、安定的に水を供給することを図ります。

施設関係では、加圧ポンプ施設の耐震化工事等を実施します。

令和5年度犬山市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和5年度犬山市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- | | |
|-------------|-----------------|
| (1) 給水戸数 | 31,800戸 |
| (2) 年間総給水量 | 9,134,636立方メートル |
| (3) 一日平均給水量 | 24,958立方メートル |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 水道事業収益	1,332,234千円
第1項 営業収益	1,188,300千円
第2項 営業外収益	143,931千円
第3項 特別利益	3千円

支 出

第1款 水道事業費用	1,319,271千円
第1項 営業費用	1,293,118千円
第2項 営業外費用	15,002千円
第3項 特別損失	1,151千円
第4項 予備費	10,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額575,446千円は過年度分損益勘定留保資金477,929千円、当年度分損益勘定留保資金46,604千円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額50,913千円で補てんするものとする。）。

収 入

第1款 資本的収入	101,375千円
第2項 出資金	1千円
第4項 負担金	101,370千円
第5項 固定資産売却代金	2千円
第6項 補助金	2千円

支 出

第1款 資本的支出 676,821千円

第1項 建設改良費 676,821千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第5条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 104,817千円

(他会計からの補助金)

第6条 水道事業の健全な財政運営に資するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、920千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第7条 たな卸資産の購入限度額は、13,966千円と定める。

下水道事業の業務状況

下水道事業の業務状況

1 令和4年度下半期業務状況

(1) 事業の概要

(2) 経理の状況

2 令和5年度予算の状況

(1) 予算の概要

(2) 事業の経営方針

(3) 事業の概要

1 令和4年度下半期業務状況

(1) 事業の概要

ア 総括事項

令和4年度下半期の使用料収入について、公共下水道事業では、供用開始区域の拡大をしましたが、一戸当たり排水量の減により、前年度下半期と比較して2,495,724円（約0.95%）の減収となり、一方で、農業集落排水事業では、969,435円（約49.9%）の増収となりました。

支出面では、汚水管渠費32,119,416円、処理場費10,173,588円、普及指導費7,945,000円、業務費13,392,126円、総係費33,378,750円、流域下水道維持管理負担金160,658,456円を執行しました。

これらの結果、一般会計からの繰入金241,840,000円を含めた収益的収支全体では、下半期において差引44,086,061円の純利益を計上しました。

投資的事業については、汚水事業では、五条川右岸処理区の犬山東馬場先地区外で下水道管の整備を実施中で、五条川左岸処理区では、前原台団地、楽田番前地区などでの下水道管の整備を行いました。

また、老朽化した下水道管の更生工事を羽黒、楽田地区などで実施しました。

雨水事業では、五ヶ村排水区調整池の用地取得を完了し、調整池の整備を実施中です。

イ 下半期業務の状況

対象期間	10/1～3/31	日数	182日間
------	-----------	----	-------

公共下水道事業			
供用開始区域内 処理戸数	19,537戸	下半期排水量	2,553,854m ³
下半期処理水量	2,971,000m ³	1日平均排水量	14,032m ³
1日最大処理量	24,989m ³ (10/10)	有収率	86.0%
1日平均処理水量	16,324m ³		

※1日最大処理水量は、五条川左岸浄化センターの水量を記載。

農業集落排水事業			
供用開始区域内 処理戸数	114戸	下半期排水量	23,202m ³
下半期処理水量	28,322m ³	1日平均排水量	127m ³
1日最大処理量	383m ³ (10/10)	有収率	81.9%
1日平均処理水量	156m ³		

ウ 下半期主要工事 (污水管等建設改良工事 契約金額1,000万円以上)

工 事 名	工事場所	説 明	
污水枝線管きょ布設工事 (R4-SK4工区)	大字犬山字西馬場先 地内外	<ul style="list-style-type: none"> ・工事延長 L=516.3m ・管きょ布設工 (PRP φ 150) L=513.2m ・簡易推進工 L= 3.1m ・取付管設置工 N=29箇所 ・人孔設置工 N=20箇所 	
污水枝線管きょ布設工事 (R4-SK5工区)	大字犬山字東馬場先 地内外	<ul style="list-style-type: none"> ・工事延長 L=478.2m ・管きょ布設工 (PRP φ 150) L=472.2m ・簡易推進工 L= 6.0m ・取付管設置工 N=47箇所 ・人孔設置工 N=26箇所 	
污水管きょ改良工事 (公共その1)	大字羽黒字前川原地 内外	<ul style="list-style-type: none"> ・管きょ更生工 φ 200 L= 31.6m ・管きょ更生工 φ 250 L=474.7m ・管きょ更生工 φ 300 L= 88.8m 	
污水管きょ改良工事 (公共その2)	大字羽黒字前川原地 内外	<ul style="list-style-type: none"> ・管きょ更生工 φ 200 L= 30.1m ・管きょ更生工 φ 250 L=421.7m ・管きょ更生工 φ 300 L=122.1m 	
污水管きょ改良工事 (公共その3)	大字羽黒字貴船浦地 内外	<ul style="list-style-type: none"> ・管きょ更生工 φ 250 L=408.2m ・管きょ更生工 φ 300 L=271.4m 	
五ヶ村調整池整備工事 (その2)	楽田巾一丁目地内外	<ul style="list-style-type: none"> ・調整池底版基礎工 V=5,392m³ 	
五ヶ村調整池整備工事 (その3)	丹羽郡大口町二ツ屋 二丁目地内	<ul style="list-style-type: none"> ・逆T型擁壁 H5200 L= 36.0m 	
污水管きょ改良工事 (農集その1)	字杵下地内	<ul style="list-style-type: none"> ・管きょ更生工 φ 200 L=216.8m 	

(2) 経理の状況（令和4年10月1日～令和5年3月31日）

ア 収益的収入及び支出 下半期決算額（税込み、単位：円）

（収入の部）

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	下水道事業収益	1,665,992,000	863,392,682	51.8%	26,947,089
	1 営業収益	596,731,000	299,461,770	50.2%	26,933,089
	2 営業外収益	1,069,257,000	563,930,912	52.7%	14,000
	3 特別収益	4,000	0	0.0%	0

（支出の部）

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	下水道事業費用	1,665,992,000	736,126,833	44.2%	20,813,626
	1 営業費用	1,559,484,000	687,295,816	44.1%	20,812,568
	2 営業外費用	103,317,000	48,819,373	47.3%	0
	3 特別損失	631,000	11,644	1.8%	1,058
	4 予備費	2,560,000	0	0.0%	0

イ 資本的収入及び支出 下半期決算額（税込み、単位：円）

（収入の部）

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的収入	1,846,021,000	952,376,700	51.6%	0
	1 企業債	793,500,000	438,900,000	55.3%	0
	2 出資金	419,273,000	114,273,000	27.3%	0
	3 補助金	595,475,000	398,361,000	66.9%	0
	4 負担金等	37,773,000	842,700	2.2%	0

（支出の部）

款	項	予算額	下半期決算額	比率(%)	内消費税額
1	資本的支出	2,273,626,339	517,997,445	22.8%	58,243,032
	1 建設改良費	1,441,241,339	100,418,544	7.0%	58,243,032
	2 企業債償還金	832,385,000	417,578,901	50.2%	0

ウ 損益計算書（税抜き、単位：円）

（令和4年10月1日～令和5年3月31日）

借方	金額	貸方	金額
汚水管渠費	32,119,416	下水道使用料	261,117,729
雨水管渠費	0	農業集落排水処理施設使用料	2,913,116
処理場費	10,173,588	雨水処理負担金	2,932,000
普及指導費	7,945,000	負担金	0
業務費	13,392,126	その他営業収益	5,565,836
総係費	33,378,750	他会計補助金	241,840,000
流域下水道維持管理負担金	160,658,456	補助金	4,810,000
減価償却費	441,557,282	長期前受金戻入	287,041,008
資産減耗費	11,958,441	受益者負担金延滞金	4,000
その他営業費用	0	受益者分担金延滞金	0
支払利息及び企業債取扱諸費	48,798,702	雑収益	148,792
雑支出	1,574,073	特別利益	0
特別損失	10,586		
下半期純利益	44,806,061		
合計	806,372,481	合計	806,372,481

エ 貸借対照表（税抜き、単位：円）

令和5年3月31日現在 別紙のとおり

令和4年度 犬山市下水道事業貸借対照表（税抜き）

（令和5年3月31日）

資 産 の 部

1 固定資産	円	円	円	円
(1)有形固定資産				
ア 土地		254,847,244		
イ 建物	50,957,188			
減価償却累計額	<u>△8,247,311</u>	42,709,877		
ウ 構築物	26,664,913,975			
減価償却累計額	<u>△3,211,546,824</u>	23,453,367,151		
エ 機械及び装置	239,726,346			
減価償却累計額	<u>△116,555,711</u>	123,170,635		
オ 建設仮勘定		<u>270,635,730</u>		
有形固定資産合計			<u>24,144,730,637</u>	
(2)無形固定資産				
ア 施設利用権		<u>1,140,826,949</u>		
無形固定資産合計			<u>1,140,826,949</u>	
(3)投資その他の資産				
ア 出資金		<u>805,000</u>		
投資その他の資産合計			<u>805,000</u>	
固定資産合計				25,286,362,586
2 流動資産				
(1)現金預金			576,531,117	
(2)未収金		77,769,721		
貸倒引当金		<u>△734,014</u>		
未収金合計			77,035,707	
流動資産合計				<u>653,566,824</u>
資産合計				<u><u>25,939,929,410</u></u>

負 債 の 部

	円	円	円
3 固定負債			
(1) 企業債		5,534,453,678	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	10,131,000		
引当金合計		10,131,000	
(3) その他固定負債		61,600	
固定負債合計			5,544,646,278
4 流動負債			
(1) 企業債		792,722,042	
(2) 未払金		314,579,301	
(3) 引当金			
ア 賞与引当金	4,032,000		
イ 法定福利費引当金	727,000		
引当金合計		4,759,000	
(4) 前受金		105,600	
流動負債合計			1,112,165,943
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		16,149,948,468	
長期前受金収益化累計額		△2,219,976,282	
繰延収益合計			13,929,972,186
負債合計			20,586,784,407

※賞与引当金取崩し額 3,996,000円、法定福利費引当金取崩し額 753,000円

資 本 の 部

6 資本金			
(1) 資本金		5,021,464,200	
資本金合計			5,021,464,200
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 受贈財産評価額	3		
イ 国庫補助金	101,560,000		
ウ 県補助金	12,197,500		
エ 他会計補助金	46,029,901		
資本剰余金合計		159,787,404	
(2) 利益剰余金			
ア 建設改良積立金	31,212,569		
イ 当年度未処分利益剰余金	140,680,830		
利益剰余金合計		171,893,399	
剰余金合計			331,680,803
資本合計			5,353,145,003
負債資本合計			25,939,929,410

2 令和5年度予算の状況

(1) 予算の概要

本年度は、処理戸数 19,700 戸に対し、排水量 5,162,300 立方メートルを予定しています。

なお、令和5年度犬山市下水道事業会計予算は、別紙予算書のとおりです。

(2) 事業の経営方針

下水道事業は、都市における生活環境の改善や、河川、湖沼、海域等の公用水域の水質保全、浸水防除等を目的として、事業を進めています。

下水道事業に求められるこれらの目的を果たすため、以下の経営方針で事業を進めます。

○未普及地域の公共下水道整備を進めます。

○効率的な事業運営による経費の節減に努め、老朽化した管きよや施設の改良、修繕を進めることにより、不明水の削減に努めます。

(3) 事業の概要

下水道供用開始区域は年々拡大していますが、一戸当たりの排水量は減少傾向で、今後の下水道使用料収益の安定的な増加を見込むことは困難な状況です。このような状況下で長期的に安定した事業運営を行っていくためには、経費の節減と経営の合理化を図る必要があります。

今年度の汚水事業については、汚水管きよの整備事業として、五条川右岸処理区においては犬山西古券地区の整備を行い、五条川左岸処理区においては前原台団地の整備を引き続き進めていきます。

雨水事業については、五ヶ村調整池の調整池整備を引き続き進めていきます。

また、老朽化した管きよの調査及び更生工事を実施し、有収率の向上に努め、適切な維持管理を行います。

施設関係では、マンホールポンプ場のポンプ整備を実施するとともに、入鹿神尾地区浄化センターの機械電気設備等の更新工事を実施します。

令和5年度犬山市下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和5年度犬山市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- | | |
|-------------|-----------------|
| (1) 処理戸数 | 19,700戸 |
| (2) 年間総排水量 | 5,162,300立方メートル |
| (3) 一日平均排水量 | 14,105立方メートル |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 下水道事業収益	1,678,034千円
第1項 営業収益	597,717千円
第2項 営業外収益	1,080,313千円
第3項 特別利益	4千円

支 出

第1款 下水道事業費用	1,678,034千円
第1項 営業費用	1,576,271千円
第2項 営業外費用	98,132千円
第3項 特別損失	631千円
第4項 予備費	3,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額406,605千円は、過年度分損益勘定留保資金70,443千円、当年度分損益勘定留保資金260,908千円、建設改良積立金31,212千円、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額39,946千円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額4,096千円で補てんするものとする。）。

収 入

第1款 資本的収入	1,663,502千円
第1項 企業債	836,700千円
第2項 出資金	394,260千円
第3項 補助金	394,614千円

第4項 負担金等	37,928千円
支 出	
第1款 資本的支出	2,070,107千円
第1項 建設改良費	1,277,383千円
第2項 企業債償還金	792,724千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
流域下水道事業	千円 55,900	普通貸借 又は 証券発行	年3.00% 以内	借入れの日から据置期間を含めて40年以内に償還する。 なお、都合により償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利借換えをすることができる。
公共下水道事業	768,600			
農業集落排水事業	12,200			
計	836,700			

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、900,000千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 64,151千円

(他会計からの補助金)

第8条 下水道事業に助成するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、583,306千円である。